

校訓
至誠勵業
剛健成風
操守堅固



発行責任者
関西福中・福高同窓会
板澤 達男(高35)
奈良県生駒市
萩の台5-1-3-204
tatsuoitazawa@gmail.com

101年目の新たな歩み

昨年創立百周年を迎えた、
われらが母校・福岡県立福岡高校。
これからの100年に向けて、力強く歩み続けています。



耐震工事が終了した校舎。
修理した箇所が白く、モザイク模様になっていますが、
数年経てば、周囲になじんで同じ色になるそうです。



いよいよ百周年記念講堂の建設が始まっています。
場所は校門横の福岡研修学園跡地とその周辺。平成31年9月に竣工予定。

※写真は2月3日に新弓道場落成式に出席した山本良雄前会長が撮影



学校敷地の北東の端に
新設された弓道場。
弓道部員は男女合わせて
80名以上に達する大所帯。

福中・福高同窓会

【事務局】

〒812-0043 福岡市博多区堅粕1-29-1福高記念館3階

TEL092-641-7258 FAX092-641-3923 f-chiyogento@alpha.ocn.ne.jp

常任幹事会報告

◎幹事長

村嶋紀久男副会長(高17回)と鈴木庸子副会長(高20回)が中心となり、関西地区における創立百周年事業の活動が展開され、6月24日の総会懇親会では100名を超す会員が参加し、創立百周年を祝いました。

3月末で山本良雄会長、村嶋鈴木両副会長は退任となり、岡部新会長のもと、新体制でのスタートとなります。

今後、本同窓会の活動を促進すべく幹事会の運営等を行って参りますので、会員の皆様におかれましては、引き続きご協力の程お願いいたします。

◎企画運営部

平成29年度は創立百周年を盛り上げようと、企画運営部員一丸となって、頑張りました。3面に紹介したイベントを行い、いずれも新しい参加者がおられ、感謝しています。30年度も例年通りのイベントを予定していますので、ぜひご参加ください。

◎ICTサービス部

母校の百年記念行事に呼応して、関西福中・福高同窓会のホームページもリニューアルを行いました。使い勝手はいいかがでしょうか。改善へのご意見、希望をお寄せください。また、ICTサービス部は現在部員を募集しています。「人肌脱いじゃろう」という方は、ぜひご連絡をお願いします。kimhs2002@gmail.com

◎組織運営部

去年の調査で関西在住者が約1000人もおられることが判りました。総会には母校創立百周年記念だったこともあり、多数の参加いただいたことがとても嬉しかったです。今年も去年並みに参加いただけるよう幹事に働きかけると共に、多くの若い年代層が参加してくれるような提案をし、当番幹事と連携して頑張りたいと思います。

◎会計部

平成29年度は、43万4000円と年会費収入が目録額の40万円を上回り、ほっとしています。支出に関しても予算の範囲内で推移しています。

会員の年会費は、関西朝ぼらけ発行や総会案内状の発送などの同窓会運営のために活用しています。来年度も年会費納入にご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願います。

◎文書広報部

多彩な人材人脈が繋がりが広がることこそ同窓会の魅力だと思っています。人生百年時代、同窓会での縁で新しい景色が開けることもあるかもしれません。同窓会行事にお気軽にご参加ください。投稿寄稿も、いつでもお待ちしております。

平成30年度行事予定

行事	開催日	対象者
総会	5月19日(土)	会員全員
当番幹事引継ぎ会	6月末	常任幹事、新旧当番幹事
いき酒	6月 or 7月	有志
ビールパーティー	8月24日(金)	有志
合同幹事会	10月	常任幹事、学年幹事、当番幹事
関西リーグ大学リーグラグビー観戦	11月 or 12月	有志
新年会	1月25日(金)	有志

平成30年度関西福中・福高同窓会役員

顧問	会計部	組織推進部
合屋 嘉人(中20)	■部長 井上 啓子(高22)	■部長 中野 義信(高24)
小山 富夫(高4)	井上 啓子(高22)	宮崎 正文(高36)
友松 宣昭(高13)	刈田 玲子(高23)	清水 良寛(高45)
山本 良雄(高22)		玉川 裕基(高52)
会長	企画運営部	文書広報部
岡部 和也(高28)	■部長 伊達 貞夫(高22)	■部長 板澤 達男(高35)
副会長	上林 久美子(高29)	刈田 玲子(高23)
井上 啓子(高22)	立石 文彦(高36)	成瀬 徹(高34)
※会計部長兼任	末信 雄二(高47)	武尾 愛恵(高48)
伊達 貞夫(高22)	矢幅 渚(高53)	
※企画運営部長兼任	ICTサービス部	監査
中野 義信(高24)	■部長 宮本 直樹(高45)	渡部 由美子(高45)
※組織推進部長兼任	武尾 数久(高48)	
幹事長	桐島 悠爾(高51)	
澤 和彦(高24)		
副幹事長		
石津 厚(高28)		

編集後記

約11年間、「関西朝ぼらけ」の制作を担当してきましたが、この号をもちまして、後任と交代いたします。一年に一度、「関西朝ぼらけ」をお届けすることで、同窓会との繋がりを感じていただけたら、幸いです。これからもご愛読いただきますよう、お願い致します。(鈴木庸子 高20回)

同好会便り どんたく会(ゴルフ同好会)

どんたく会は春(4月)、秋(9月)の定例コンペと、秋(10月)の修猷館ゴルフ同好会との対抗戦を行っています。
どんたく会は昨年で62回を重ね、修猷館との対抗戦は平成12年に第1回が始まりました。高齢化とゴルフ人口の減少のため、両校とも会員が減って来ています。退職して時間に余裕のできた方、ゴルフを始めてはまってきた若い方の参加をお待ちします。

どんたく会統括幹事 川口義明

連絡先
TEL & FAX / 06-6850-0230
Eメール / yoshiaki11171117@yahoo.co.jp

常任幹事大募集

あなたも同窓会の常任幹事として、同窓会活動に参加しませんか。関西福中・福高同窓会には上記の5つの部会があり、22回～53回の会員が参加しています。同期との横の繋がりは楽しいものですが、同窓会活動で縦の繋がりを築いていくことも、楽しいものです。一人でも多くのご参加をお待ちしています。

関西福中・福高同窓会のHPで情報チェック!

同窓会の行事のお誘いはHPでお誘いし、HPからお申込みいただけます。ぜひアクセスしてください。

<https://kansafukuchufukkou.com/>

総会案内 & 年会費納入のお願い

第35回総会はホテルエルセラーン大阪で、5月19日(土)に開催します。同窓会活動の基本となる年会費(2,000円)の納入にご協力ください。総会参加の方は総会時に、不参加の方は同封の振込用紙(卒業明記)で納入してください。

弁護士 清水 良寛(高45回)

弁護士法人 淀屋橋・山上合同

大阪市中央区北浜3丁目6番13号 日土地淀屋橋ビル6階
電話 06-6202-0653
FAX 06-6202-3375
メール y-shimizu@yglpc.com

減さんば

税理士 宮本直樹(高45回)

兵庫県芦屋市業平町 6-11-405

☎ 0797-35-4156

2017年度

関西福中・福高同窓会 イベント報告



ビア・パーティー 22名

●日時/2017年8月25日(金)
●場所/アサヒスーパードライ梅田

百周年記念総会後、初のイベント。気の置けない仲間とビールを片手に話が尽きず、楽しい時間となりました。



利き酒会 13名

●日時/2017年5月27日(土)
●場所/平等院鳳凰堂→宇治神社→宇治上神社→月桂冠大倉記念館→月の蔵人

今回で4回目の利き酒会。宇治方面の散策後、伏見へ移動し、酒蔵見学と懇親会を行いました。初参加の方もおられ、好天の中、親睦を深めることができました。



ラグビー観戦① 5名

●日時/2017年11月25日(土)
●場所/西京極総合運動公園球技場

関西大学Aリーグ/同志社大学対天理大学の試合を、高岡先輩(高22回)に手配いただいたチケットで観戦。同志社大学の高井君(高65回)、平田君(高66回)が先発出場。試合は同志社12対31天理でしたが、魂のこもった熱い試合となりました。



ラグビー観戦② 4名

●日時/2018年1月6日(土)
●場所/ヤンマースタジアム

日本選手権準決勝/パナソニック対トヨタ自動車の試合を、石津厚副幹事長(高29回)に手配いただいたチケットで観戦。パナソニックの福岡君(高63回)、トヨタの樺島君(高61回)が出場。福岡君の先制トライもあり、パナソニックが17対11で勝利しました。



新年会 23名

●日時/2018年1月26日(金)
●場所/大阪リバーサイドホテル

今回、新しい会場となります。4月からJR九州でラグビーを続けることが決まっている高井勇貴君(同志社大学・高65回)も参加。12回から65回までの参加者が年代を越えて、楽しく盛り上がりしました。

会長退任にあたって



友松前会長の後を受け、約4年間何とか会長職を遂行できたのは、会員はじめ関係各位のサポートのおかげと思っております。昨年は母校の創立100周年に会長として携わることができ、大変感謝・感動の思い出します。

この度山本前会長の後を受けまして、関西福中・福高同窓会の会長を仰せつかりました岡部です。前会長におかれましては、退職後にご自宅のある横濱へ戻られました後も、引き続き関西の会長を継続していただきましたが、この変則的な状態をこれ以上続けていただく訳にもいかず、母校の創立100周年記念行事を見届けた今を機としてご勇退と相成りました。

今まで以上に楽しく明るい同窓会に



げから運営、あるいは総会のビジュアル化など裏方に徹しており、会長職のお話しをいただいたときも、「裏方が表に出てもらうことは無い」とは断りさせていただきます。私自身定年、そして再就職と節目の年にもあたり、かわいがっていただいた先輩諸氏のご恩に報いるためにも、これも何かの縁と考え直し、お引き受けする覚悟をさせていただきます。

百周年を映像で体感

平成29年度の関西福中・福高同窓会本部の百周年の雰囲気に関西在住の皆さんに体験してもらおうと、通常より1か月遅い、6月に開催しました。

百周年記念関西福中・福高同窓会



6月24日、ホテルエルセラーン大阪で行われた総会には、来賓11人、会員108人、総勢で119人が参加しました。この総会のために、百周年プロジェクトチームが組まれて、常任幹事会と当番幹事「0」の回が一丸となって取り組みました。懇親会では、百周年記念式典・大隅良典氏記念講演・総会を映像で再現。石津厚副幹事長が分りやすく解説しました。

コラム 関西大好き! vol.5

同窓会・県人会でネットワーク構築

中村 義一(高20回)

転勤で広島、東京、金沢、名古屋など転々とし、理由あつて吹田市に2014年から住み始めましたが、土地勘も人脈もない大阪をいかに好きになるか、が私にとって大問題でした。まずは神社仏閣名所旧跡めぐりから始めました。梅、桜、紅葉の楽しみを兼ねて、京都、奈良へ足しげく通いました。関西は交通網がきめ細かく発達しており、何処に行くにも大変便利だということがよく分かりました。大阪では、大坂城、万博公園、大阪天満宮などで花見を楽しむと同時に、食い道楽の大阪を発見・体感すべく、新梅田食堂街、大阪駅前ビル地下街、天神橋筋商店街、京橋、新世界、など散策し、すっかり昼飲み魅力にはまってしまいました。次の問題は人的ネットワークをいかにして築くか、でした。東京福中・福高同窓会の知人に紹介され、関西福中・福高同窓会に入会しました。そこで鈴木副会長と再会して



関西福岡県人会、秋の親睦会でクルージングを楽しむ筆者(右端)

フリーアナウンサー
コミュニケーションアドバイザー
コミュニケーションデザインOffice
(株)クオリア
代表取締役
上林久美子(高29回)
kambayashikumiko@gmail.com
090-1894-2278

関西げたの会
高22回
年に1度の
同期旅行実施中!

関西二寿会
高20回
今年は卒業50周年
記念旅行を計画!

関西福中・福高同窓会
会長
岡部和也(高28回)

関西福中・福高同窓会
顧問
山本良雄(高22回)

いまどきの修学旅行 関西同窓会が研修受け入れに協力

高校時代の思い出といえば、体育祭と修学旅行ですね。福岡高校では、約30年続いたスキー旅行に代わり、昨年は「社会の現場を見る、体験型の修学旅行を実施。関西同窓会がその実現に協力しました。いまどきの修学旅行とは…？」

生徒感想

全体

●人生で最後の修学旅行でしたが、一番多くの人に支えられた修学旅行だったと思います。OBやOGの方々、先生や企業や官公庁の方々、親やたくさんの方の協力があったので、このように充実した楽しいものになったと思います。身についたこと、学んだことを実生活に生かしていきたいです。

音羽山清水寺

●「何かが得意というのは、何度もそれをして慣れているからというのが大きい。だから苦手なことでも何度もやってみて少しずつ慣れるのが大切」という言葉など、これから自分が生きていく上で大切になるような言葉をたくさんいただきました。

パナソニック

●すごく自由（良い意味で）で、柔軟な職場なのだと感じた。そこには、新しいアイデアを生み出すためのさまざまな工夫がされていた。人生で二度と経験できないであろうことを体験できた。

弁護士事務所

●弁護士の仕事のやりがい、依頼者の役に立っていることをその場で感じることができるとお話を聞いて、私も人から必要とされるような仕事に就くために、さまざまなことにチャレンジしていきたいと思う。

関西同窓会の支援に感謝

福岡県立福岡高等学校 教諭 福田 匡弘

平成29年11月12日(日)～16日(木)の期間で、福岡高校2年生は、シンガポール・東京・関西の3つのコースに別れて修学旅行に行きました。関西方面へは、生徒57名が15日に京都大学研修、16日に企業訪問研修を行いました。

4日京都大学では、福高卒の京都大在学学生13名の生徒たちとの座談会後、関西同窓会山本前会長によるご挨拶をいただき、面倒と思うこともチャレンジすることの大切さや、福高の仲間が人生の財産になるというように、生徒たちに心に残るお話をさせていただきました。本校からはお礼に、生徒たちによる応援歌披露をさせていただきました。その後、京都大学の大見士朗先生(高34回)、西川完途先生(高45回)、十河卓司先生(高45回)の講義・研修を受けました。生徒たちは、大学という場を肌で感じ、向学心を高めてくれたと思います。

5日目企業訪問では、パナソニックの石津厚様(高28回)・岩崎正宏様(高43回)・弁護士法人 淀屋橋・山上合同の清水良寛様(高45回)・音羽山清水寺の大西皓久氏による研修を受けました。

高校生である今の自分が、将来の社会とつながっているということに触れ、福高卒の先輩方の生き方や想いなどを学びました。福岡高校に帰ってきても、修学旅行で学んだことを振り返り、生徒同士が共有しさらに深め、学年発表会へとつなげていきました。最後に、生徒たちは、それぞれ何かを感じ取り、今の自分を見つめ将来に向けて行動しようとしています。生徒たちがそのようなことを考える契機として、修学旅行が成り立ったのは、関西同窓会の方々の多大なるご支援のおかげです。本当にありがとうございます。



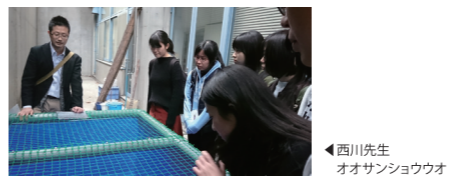
▲京都大学集合写真



▲応援歌披露



大見先生 風洞実験



西川先生 オオサンショウウオ



山本前会長の挨拶



弁護士法人 淀屋橋・山上合同



十河先生 アクティブラーニング



清水寺事務所 大西氏



パナソニック研修発表



wonder lab(パナソニック)

関西で見聞したことを将来に生かして

関西福中・福高同窓会では、母校からの修学旅行研修受け入れの要請を受け、澤幹事長を中心に準備を進めました。

前会長 山本 良雄(高22回)

平成28年に福高ラグビー部長で旧知の杉山先生から、「来年の修学旅行で関西に行くことを検討しています。社会の現場を見たいので、その際は関西同窓会の協力をお願いします」との話がありました。二つ返事で協力を約束しましたが、本当にサポートできるか、不安もありました。

平成29年具体的な話が来ると、澤幹事長が窓口となって話を進め、パナソニックの石津君や弁護士の清水君が協力を申し出てくれました。そして実際に両所を訪問した高校生に、インパクトを与えた聞いております。

近年進学希望が多い京都大学を訪問した際は、福高出身の教師陣や多数の現役京大生が応対してくれました。京大の素晴らしい環境や雰囲気を感じてくれたことと思います。

当同窓会としては、たくさんの方々が京大をはじめ関西の大学に進学し、同窓会を盛り上げてくれることを切望してやみません。

将来のキャリアを考える参考に

京都大学 十河 卓司(高45回)

私の所属する京大デザインスクールについてご紹介しました。現代社会の問題は重層的で複雑化しており、異分野の専門家が協働して解決策をデザインすることが重要、それには専門と協働のスキルを両方身につけることが大切という趣旨の説明をしました。

皆さんには大学院の話はまだピンとこなかったかもしれませんが、将来のキャリアを考える参考にすれば幸いです。お返しに応援歌を披露してもらいました。

可愛い後輩の役に立って

パナソニック 石津 厚(高28回)

母校の後輩をパナソニックに受け入れることが決まってから当日まで、引率の先生方や生徒の代表とやり取りをしながら準備を進め、無事に終えることが出来て、正直ホッとしています。一緒に受け入れを担当した岩崎さん(高43回)とも話をし、少しでも可愛い後輩の役に立つこと出来たと思います。やって良かったと考えています。

後輩の今後の活躍に期待

弁護士法人 淀屋橋・山上合同 清水 良寛(高45回)

修学旅行の班別キャリア研修(職場訪問)として、2年生12人の生徒の皆さんが、法律事務所である弊所(弁護士法人 淀屋橋・山上合同)を訪問されました。私から、「弁護士の仕事について」と題し、一般的な弁護士の役割・業務内容等の説明をした上で、自身の専門分野及び仕事のやりがいなどについて、話をさせていただきました。その後、所内見学を挟み、参加者の皆さんからの質問を受け付けました。短い時間でしたが、熱心に話を聞いて質問を行う姿勢を見て、真剣に将来のことを考えているなあという印象を受けました。後輩の皆さんの今後のご活躍を祈念しています。

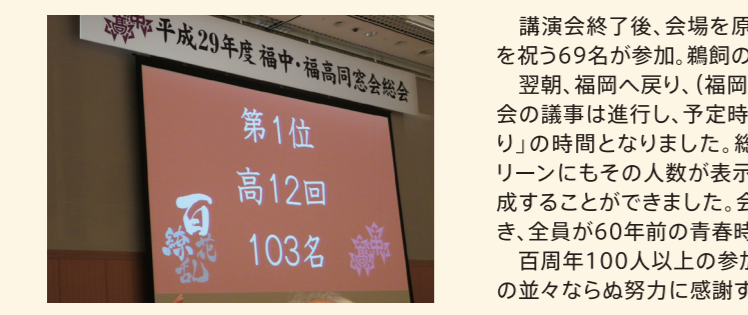
悠々会 高12回 創立百周年記念 同窓会総会に「台入り」



103人の12回生が登場

私達、悠々会(高12回)は創立百周年の節目の記念すべき年に、高校入学還暦(60年)と重なる運に恵まれました。さらに、ノーベル賞を受賞された大隅良典栄誉教授の記念講演会にも参加することができ、感動と記憶に残る素晴らしい2日間の福岡での同窓会を経験しました。悠々会では、百周年同窓会総会に向けた準備が、数年前から当番幹事・事務局によって進められ、平成29年6月10日の記念講演会参加、悠々会同窓会と、11日の総会の台入りとなりました。

私はノーベル賞講演会、「私が辿ってきた道 細胞の見事なりサイクルシステム」を抽選で会場に入ることができ、直に講演を聴講する幸運にも恵まれました。



第1位 高12回 103名

多彩な才能を発揮し活躍する卒業生の中から、ジャズと能という芸能の世界で

能

石黒 実都(高41回)

私が入学した時、3年生には、当時既に舞台上で活躍していた(もちろん今も)大鼓方(※1)の白坂保行先輩が居られて、2年生だった姉と3人で、福中・福高創立70周年記念式典の舞台上に立たせて頂きました。国立大学を受験するなら東京藝術大学しか選択肢がなかっただけに、能楽師になるつもりはありませんでした。

そんな私が腹を括ったのは、上京して観た「能」に感動したからです。能の舞台は簡素で、背景は松のみ。ですが、演者が僅かに右を向いた瞬間、客席の私は満開の桜に包まれ、主人公(シテ)の哀しみと孤独に胸を衝かれて、戦慄しました。舞台効果として桜吹雪を使えば、観客の心はそこで止まってしまう。この情報社会にあつて、極限まで客の潜在意識を呼び醒ますのです。それは一人一人の心象風景であり、無限です。目指すのは、あの日の桜。迷いなく舞台に立ち続けたいと思います。

世界無形文化遺産に登録され、国際社会で高い評価を得ている「能」

撮影/工房 門

松実会 宝生流能楽師 石黒実都 公式サイト
www.geocities.jp/shojitsukai/mito.html

ジャズ

ホテルのラウンジやライブハウスを中心に活動

日高 由貴(高48回)

高校時代は吹奏楽部に所属し、クラリネットを演奏していました。その後、大学入学後に軽音楽部のジャズのサークルに入部したことをきっかけに、ジャズの演奏を始めました。入学当初ジャズについての知識はまったくない、オーケストラか吹奏楽部に入学するつもりだったので、勧誘されたのをきっかけに、なまじりいままにまでおりました(笑)。

大学時代は、「ビッグバンド」と呼ばれる、18人くらいの編成のバンドでクラリネットパートを担当させていた思い出があり、このころからヴォーカルを学び始めました。大学院に進学後も演奏活動を続け、アメリカでの合宿などに数回参加させていただきました。2013年には、ウイスコンシン大学で音楽の教鞭をとってられるベース奏者の家に3ヶ月ホームステイし、勉強しました。

現在は、関西のホテルのラウンジやライブハウスを中心に演奏を行っています。歌とピアノの弾き語りや、ほかのミュージシャンとの共演など、演奏形態や演奏する曲はさまざまなのですが、メロディーがシンプルで、歌詞に深みを感じる曲が多く好きです。

ジャズヴォーカルの素晴らしいところは、年齢を重ねるごとに歌える歌が広がっていくところ。どんなにうまっても、若い時には歌えない曲がたくさんあり、年齢を重ねた先輩たちの歌を聴いて、いつか自分もそんなふうになれるようになりたいと、憧れながら勉強を続けてきました。

まだまだそれらの歌を自分のものにするには遠い道のりですが、少しずつ楽しみながら学び続けていきたいと思っています。

3月24日(土)には、末信先輩にお声がけいただき、「月桂冠酒蔵まつり」に出演します。引き続き、酒などもできるイベントです。午前11時20分〜午後2時10分〜出演予定。

https://www.niwatoriworks.com/

整然とした在校生の姿に感動

村嶋 紀久男(高17回)

在校生が整然と二糸乱れず起立し敬礼する姿は、規律の乱れた最近の若者たちの中で感動的でもありました。彼らがこれからという道に進むのか、高学歴、高収入だけども不正や不祥事を起こす経営者、高級官僚、政治家などへの道も、大隅教授のように科学で人類に貢献、中村哲さんのように自分の能力を最大限生かし人道支援に人生を捧げる道も、福高生は優秀な故に、どちらの道にも進める可能性があります。自分の能力を正義のために正しく生かす道に進んで行ってほしいと、愛おしく思いました。

一生の思い出に

石津 厚(高28回)

福高の創立百周年という記念になる年に関西同窓会の幹事として、二連の記念行事に参加させていただくことができ、大変うれしく、一生の思い出になりました。

特に、ノーベル賞を受賞された大先輩である大隅先生の講演を聴き、式典で同じ場所でご一緒させていただいたことは、福高という母校に対する誇りと感謝の気持ちで一杯です。

記念式典

大隅さんご夫妻も出席された記念式典は、厳かな雰囲気の中進行しました。

体育館 午前10時

記念講演

福岡国際会議場 午後1時

大隅良典さん(高15回)による講演。終了後は現役高校生も登壇し、偉大な先輩に質問。「高校の勉強は役に立つのか」の質問に「高校での勉強は基礎学力を養うもので、その答えが印象的でした。」

記念祝賀会

ホテル日航福岡 午後4時

ホテル日航福岡での祝賀会の前には、大隅さんに「県民栄誉賞」「福岡市名誉市民の称号」が授与されました。会場には大隅さんから福岡高校に寄贈されたノーベル賞メダル(レプリカ)も展示されました。

創立百周年を祝う長い一日
創立百周年を迎えた平成29年6月10日は、福岡高校にとって、特別な長い一日となりました